

令和8年度 訪問看護管理者研修報告

日時: 令和8年8月22日(土) 14時00分～16時30分

方法: ハイブリッド研修(参集+Zoom)

場所: 京都府医師会館6階 601会議室

参加者: 会場33名 Zoom10名

テーマ:「動かすBCPと地域連携」

講師: 京都橘大学看護学部

准教授 黒瀧 安紀子先生

京都橘大学看護学部

助教/急性・重症患者専門看護師

堀 友紀子先生



開会挨拶・司会

本日は暑い中、研修にご参加いただきありがとうございます。近年、熊本地震や豪雨災害など自然災害が多発しており、訪問看護事業所の管理者には災害時の適切な判断や体制づくりが求められています。本日の研修が、皆さまの日々の実践に活かせる学びの機会となれば幸いです。

メディケア・リハビリ

訪問看護ステーション京都

協議会副会長 佐々木 満美子



本日の目標

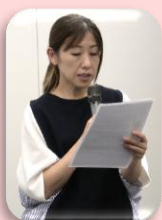
- ①BCP(事業継続教育)の内容を理解し、災害時に活用できる。
- ②災害発生時における地域連携体制の特徴や仕組みを理解する。

講義内容

訪問看護管理者に求められる災害時の対応力とBCP(事業継続計画)の実践、地域連携の重要性について

- ①近年増加している地震や豪雨災害を踏まえ、在宅療養者は避難が困難であり、停電や断水、通信障害などが生命に大きく影響する。そのため、日頃から利用者ごとのリスク把握や避難計画の確認、備蓄の整備を進めることが重要である。また、ハザードマップや警戒レベルを活用し、早期の判断と行動につなげることも重要である。
- ②BCPに関する講義では、事業所ごとの課題として、訓練の実施不足や備蓄管理、人員確保の難しさなどが挙げられた。机上訓練だけでなく、利用者宅での避難経路や医療機器の確認など、実践的な訓練を継続することの重要性が示された。
- ③グループワークでは、豪雨による浸水や断水が長期化した状況を想定し、利用者の安全確保や避難支援、水や物資の確保について検討した。利用者支援だけでなく、訪問看護師自身の安全確保を最優先に考えることや、家族・行政・地域住民との連携の必要性を再認識した。
- ④災害時に設置される保健医療福祉調整本部の役割や、看護協会、訪問看護ステーション協議会、行政、多職種との連携体制については、平時から顔の見える関係づくりを進め、地域全体で支え合う仕組みを構築しておくことが、災害時の円滑な支援につながっていく。

グループワーク・質疑応答





アンケート結果より

- ・具体的な災害シナリオを用いた演習が実践的で、事業所での訓練に活用できると感じた。
- ・近年の災害事例や被災経験の共有が参考になり、実際の対応をイメージすることができた。
- ・グループワークを通じて他事業所の管理者と意見交換ができ、多様な視点を学ぶことができた。
- ・BCPの重要性を再認識し、より実践的な内容へ見直す必要性を感じた。
- ・訓練の必要性を改めて実感し、事業所での訓練実施に向けた具体的なヒントを得ることができた。
- ・水害リスクを具体的に捉えることができ、事業所の災害対策に反映したいとの意見があった。
- ・発災時の情報集約や記録の重要性について理解を深めることができた。
- ・地域ネットワークや多職種連携の重要性を再確認し、平時からの関係づくりの必要性を感じた。
- ・指揮命令系統や調整本部の役割など、災害時の組織体制について学ぶことができた。
- ・「*伏見モデル」などの先進事例が参考となり、自地域での取り組みを考える機会となった。
- ・研修内容をスタッフと共有し、今後の災害対策やBCP運用に活かしたいとの意見が多く聞かれた。
- ・研修の進行や時間設定、オンライン参加の環境なども好評で、有意義な研修であったとの評価が多かった。

<プチメモ>*伏見モデルとは、京都市伏見区で構築された、災害時に地域全体で協力しながら在宅療養者への支援を継続することを目的とした地域連携体制である。平時から医療・介護・福祉・行政が連携し、利用者の安否確認、優先順位付け、連絡体制の整備、電源確保、避難先の検討などを行うことで、発災時にも必要な医療・介護サービスを継続できる体制の構築を目指している。

広報委員会より

今回の研修では、利用者の安否確認や医療機器使用者への対応、避難支援を円滑に行うために、定期的な見直しや訓練を行い、実際の災害時に活用できる内容にしておくことが必要であると再認識しました。

グループワークでは、さまざまな視点から意見を共有することで、平時からの備えや地域との連携体制づくりの重要性について理解を深めることができました。今回の学びを活かし、各事業所がBCPや災害時対応マニュアルの見直しを行うとともに、平時からの訓練や地域、そして訪問看護ステーション同士の連携強化にも取り組めたらと思います。